

災害発生！水が出ない！ 困ったときは学校の応急給水



市は、災害時の応急給水ステーション(応急給水拠点)として、全ての市立小・中学校(義務教育学校含む)60校で学校の受水槽を利用して給水できるよう整備を進めており、今年度中に58校で整備を完了

する見込みです。災害時に備えて、自宅や職場の近くにある応急給水ステーションを把握しておきましょう。

☎ 危機管理企画課 (0798・32・2222)

学校の応急給水のココが安心！

👍 すぐに使える！ 給水車を待つ必要なし！

受水槽には新鮮な水を貯めています。給水設備とマニュアルは備蓄倉庫に保管しているので、設置すればすぐに給水できます。
※設置の流れは、にしのみやインターネットテレビ(YouTube)で紹介しています



給水設備設置の流れ

👍 注水が効率よく 給水もスムーズ

平均的な受水槽で約2800人が3日間必要な飲料水を確保！

給水車は水が少なくなった学校を回り、受水槽への注水に専念できます。給水車から直接ポリタンクなどに給水しないため、給水車の各学校での滞在時間が短く、効率的に運用することができます。

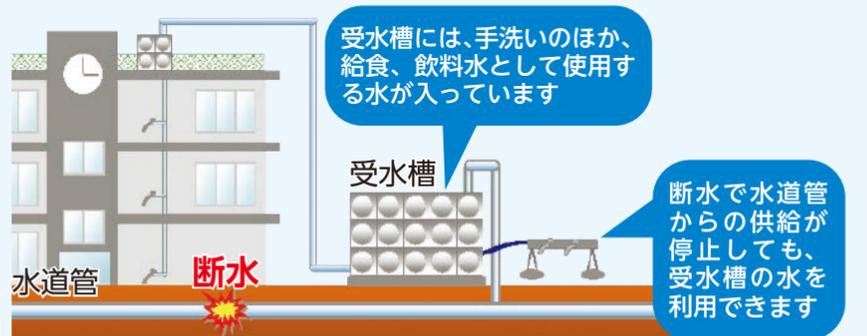


受水槽への注水作業

👍 市内全域で給水できる！

市内全ての市立小・中学校(義務教育学校含む)に整備することで、より身近な場所で給水ができます。自宅近くの小・中学校の場所を確認しましょう。
※校区に限らず、誰でも利用することができます

学校で日頃から使っている水道水は、受水槽に一時的に貯められ、学校内に供給されています。災害で断水が発生しても、給水設備を設置することで、受水槽の水を利用することができます。



応急給水訓練にぜひご参加ください

応急給水ステーションの開設・運営は市の職員が行う予定ですが、状況によっては、市民の皆さんに協力をお願いすることも想定されます。

市は、小学校区単位で訓練を実施しています。実施1・2カ月前に市のホームページ(HP)17743029)でお知らせします。また、地域団体主催の訓練は、自治会や自主防災会にお問い合わせください。

※地域団体が応急給水訓練の実施を希望する場合、危機管理企画課へご相談を



▲応急給水訓練の様子

災害時、水に困らないためには→日頃の備えが大切！

☑ 応急給水ステーションの場所の確認を

学校以外にも応急給水ステーションを整備しています。自宅や職場の近くのステーションを確認しておきましょう。
※応急給水ステーションには、水を入れる容器がありません。家庭にある容器をお持ちください



応急給水ステーション

☑ 飲料水・生活用水の備蓄を

飲料水の目安は、1人当たり1日3リットル×3日分

応急給水ステーションで確保している水には限りがあります。他市などからの応援体制が整うまでは、備蓄が頼りです。飲料水・生活用水の備蓄をお願いします。



(HP) 67488766

